

三島市の市街地を流れる源兵衛川でゲンジボタルの飛翔が見頃を迎えつつある。NPO法人グラウンドワーク三島が26日までに、1日最多で60匹近い個体を確認した。マナーを守った観賞を呼び掛けている。

同法人によると、今年は昨年より5日遅い

源兵衛川でホタル見頃に

三島の「観賞マナー守って」

5月8日に中流部の「水の苑緑地」付近で初観察した。24日以降は同緑地内の夜間照明が中断され、かわせみ橋下流側で多く見ることができるといふ。

観賞に適した時刻は日没後1時間(午後8時前後)で、湿度の高い日に多く飛ぶ。例年5月下旬がピーク。捕まえない」「強い光を当てない」「草むらに入らない」がマナーといふ。

観察地点は三石神社から一本松の間。確認された個体数はいずれも延べ数で2014年が1232匹、15年が1409匹、16年が1856匹と増加している。